

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 3日

群馬県知事 あて



提出者 〒111-0032
住 所 東京都台東区浅草5-3-15

氏 名 相互建設株式会社 代表取締役 頼母木 久継

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3872-8121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	前橋市及び高崎市を除く群馬県内現場
事業場の所在地	前橋市及び高崎市を除く群馬県内一円
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

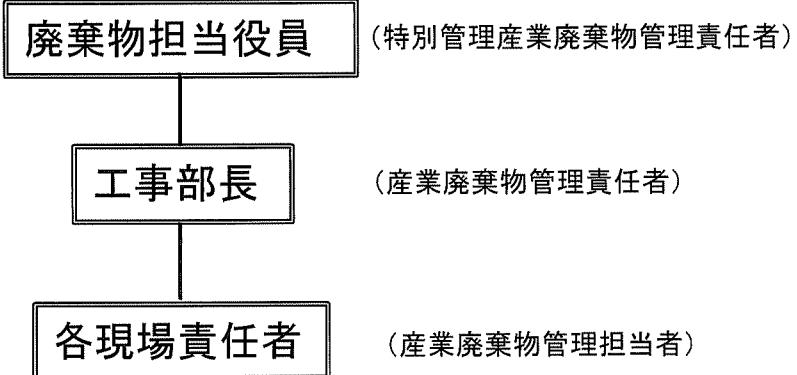
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	前年度元請完成工事高 93,800万円
③従業員数	15名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類→中間処理場委託（破碎）→再生碎石 ガラス・コンクリート・陶磁器くず→中間処理場委託（破碎）→再生碎石 がう陶（石膏ボード）→中間処理場委託（破碎）→石膏ボード原料 木くず→中間処理場委託（破碎）→燃料チップ 廃プラスチック類→中間処理場委託（破碎選別）→塩ビ他原料・埋立 石綿含有産業廃棄物（がれき・がう陶・廃プラスチック）→安定／管理型埋立 水銀使用製品廃棄物→中間処分場委託（グローブ蒸留）→水銀回収 廃油→中間処分場委託（油水分離）委託→ 再生重油等

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1008.00 t	1.00 t
(これまでに実施した取組) 専門業者への適正処理委託			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	800.0 t	0.8 t
(今後実施する予定の取組) 分別の徹底			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物を種類ごとに分別し搬出
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別を徹底する

廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず	建設混合廃棄物	廃油
4.55 t	4.00 t	6.58 t	0.80 t

廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず	建設混合廃棄物	廃油
4.0 t	3.0 t	5.0 t	0.5 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定なし		

t	t	t	t

t	t	t	t

t	t	t	t
t	t	t	t

t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
①現状		産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		— t	— t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
		【目標】	
②計画		産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		— t	— t
(今後実施する予定の取組) 予定なし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
①現状		産業廃棄物の種類	がれき類 木くず
全処理委託量		1008 t	1 t
優良認定処理業者 への処理委託量		— t	— t
再生利用業者への 処理委託量		1008 t	1 t
認定熱回収業者 への処理委託量		— t	— t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		— t	— t
(これまでに実施した取組) 廃棄物を種類ごとに分別し搬出			

t	t	t	t

t	t	t	t

廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	建設混合廃棄物	廃油
4.55 t	4 t	6.58 t	0.8 t
— t	— t	— t	— t
4.55 t	4 t	6.58 t	0.8 t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	がれき類 木くず
②計画		全処理委託量	800 t 0.8 t
		優良認定処理業者への処理委託量	— t — t
		再生利用業者への処理委託量	800 t 0.8 t
		認定熱回収業者への処理委託量	— t — t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t — t
(今後実施する予定の取組) 分別を徹底し、混合廃棄物量を少なくする			
※事務処理欄			

(第5面) -2

廃プラスチック類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	建設混合廃棄物	廃油
4 t	3 t	5 t	0.5 t
— t	— t	— t	— t
4 t	3 t	5 t	0.5 t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t